

基本目標

すべての子どもたちが
健やかに育つ環境を
つくりまします

重点 施策

と主な施策展開

■子どもと親の健康づくりの推進

- ① 母体や子育てに関する情報提供等の充実
(母子健康手帳の交付及び妊婦相談、こんにちは赤ちゃん事業など)
- ② 母子保健医療の充実(4か月児健康相談、妊婦及び乳幼児健康診査など)
- ③ 小児救急医療体制の維持・確保(小児救急適正受診啓発事業など)
- ④ 食育の推進(広島市食育推進計画の推進など)

■障害のある子どもに対する支援

- ① 発達障害のある子どもへの支援の推進
(発達障害児早期発見・支援体制の整備事業、発達障害者支援センター事業など)
- ② こども療育センターにおける支援の充実(医師等専門スタッフの充実など)
- ③ 保育園等地域における支援の充実(障害児等療育支援事業など)
- ④ 特別支援教育の推進(特別支援教育アシスタント事業など)
- ⑤ 障害のある子どもの社会参加や職域の拡大に向けた取組の推進(視覚障害児の職域拡大の検討)

■子どもの遊び場と居場所づくりの推進

- ① 子どもの遊び環境の充実(冒険遊び場づくりの推進など)
- ② 体験・交流活動に対する支援(自然の家主催事業、広島地球ウォッチングクラブ事業など)
- ③ 児童館・留守家庭子ども会の充実(児童館整備の推進、放課後プレイスクール事業など)

■児童虐待防止対策の推進等

- ① 虐待の予防と早期発見・早期対応(児童虐待予防対策事業など)
- ② 虐待を受けた子ども等への支援の充実(DV被害者支援の充実など)
- ③ 社会的養護体制の充実(児童自立援助事業(自立援助ホーム)の検討など)

■子どもの貧困の問題に対する総合的な施策の推進

- ① 生活支援の充実
- ② 教育費の負担の軽減
- ③ 国への働きかけ



主 * な * 施 * 策 * 目 * 標

目 標	指 標	20年度	26年度
乳幼児をもつ親の喫煙率を減らします。	母子健康手帳交付時、4か月児健康相談、1歳6か月児健康診査、3歳児健康診査において調査する父親、母親の喫煙率	父親:43.4% 母親: 7.0%	父親:0% 母親:0%
乳幼児健診の受診率を高めます。	4か月児健康相談受診率	94.1%	100%
朝食を毎日食べる子どもの数を増やします。	「基礎・基本」定着状況調査における毎日朝食をとる子どもの割合	小学校5年生:96.2% 中学校2年生:93.0%	小学校5年生:100% 中学校2年生:100%
ゆったりとした気分で子どもと過ごせる時間がある母親の割合を増やします。	4か月児健康相談質問票で、ゆったりとした気分で子どもと過ごせる時間があると回答した親の割合	88.5%	91.5%
通告を受けてから48時間以内に子どもの安全確認を行う割合を増やします。	緊急性の高い通告を受けてから48時間以内に子どもの安全確認を行った割合	94.4%	100%

目標

